

# 豪雪対策本部を設置！

## 除雪中の事故や被害にご注意ください

### 「20年に1度の最も強い寒気」

町では積雪量が平年を上回り、今後も降雪が見込まれることから、町民生活の安全を確保するために、1月31日（火）白鷹町豪雪対策本部（本部長・佐藤町長）を設置しました。

2月1日から2日にかけて、20年に一度という最も強いレベルの寒気が流入し、高岡地区の浄水場では1日あたりの降雪量が77センチを記録したほか、複数の観測地点で豪雪となった昨年度の最大値を超える積雪量となっています（※次ページ「積雪量の推移」参照）。

この寒気により、交通機関などにも影響が発生。2日には国道348号線の通行止めや、フラワー長井線の終日運休など町民生活に甚大な影響ができました。施設関係では、雪の重みにより、農業用施設などで被害が発生しています。

また、除雪作業中の女性が屋根の雪に巻き込まれて死亡するという痛ましい事故も発生しています。

2月7日には、町民生活の安全確保のため、通学路などの除排雪及び高齢者世帯の雪下ろし依頼への特段の配慮を、町商工会に要請いたしました。

今後も降雪が予想されますので、除雪の際は事故や被害にあわないように十分ご注意ください。

町内の被害状況など（2月6日現在の状況）

#### ○人的被害

鮎貝・荒砥地区の男性が雪下ろし中に転落しケガ  
萩野地区の男性が除雪機で指を切断

鮎貝地区の女性が除雪作業中に雪の下敷きになり死亡  
山口地区の男性が除雪作業中に池に転落し重体

#### ○農業関連

堆肥乾燥ハウスなど町内各地で26棟が倒壊

#### ○住宅関連

鮎貝地区で床上浸水4件、床下浸水3件

#### ○交通機関（2月2日）

フラワー長井線終日運休

国道348号線通行止（午後6時解除）

山交バス（長井く山形間）運休

#### ○学校関連（2月2日）

各小中学校で一斉下校

◎灯油の流出事故には特に気をつけましょう

作業の前に確認してください！

## 雪下ろし10カ条

- 作業は家族やとなり近所にも声をかけ2人以上で！
- 低い屋根でも油断は禁物！
- 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- 作業開始直後と疲れたころには特に慎重に！
- 晴れの日ほど屋根の雪がゆるんでいるので要注意！
- 忘れずに！命綱とヘルメット！
- はしごの固定を忘れずに！
- 軒先など屋根からの落雪に十分注意しましょう！
- 除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから！
- いつでも連絡が取れるよう、携帯電話は忘れずに！

